

日本分析化学会九州支部 2018年度 第1回常任幹事会

日時：平成30年6月16日(土) 13時00分～15時15分

場所：佐賀大学 本庄キャンパス 理工学部9号館6階 セミナー室609, 610

出席者(敬称略・順不同)：高椋 利幸(支部長)、浜瀬 健司(次期支部長)、  
森 健(副支部長)、松田 直樹(副支部長)、戸田 敬(監査)、梅木 辰也(庶務幹事)、  
真瀬田 幹生(会計幹事)、肥後 盛秀(理事)、稲田 幹(常任幹事)、  
井原 敏博(常任幹事)、大島 達也(常任幹事)、大庭 義史(常任幹事)、  
川上 健次(常任幹事)、宗 伸明(常任幹事)、竹原 公(常任幹事)、  
巴山 忠(常任幹事/Anal. Sci. 編集委員)、増田 寿伸(常任幹事)、  
井上 高教(ぶんせき編集委員)、末田 慎二(分析化学討論会実行委員長代理)

議題(担当者)

会議に先立ち、出席者の自己紹介がなされた。

## 1 報告事項

### 1) 理事会(肥後理事)

2月21日(水)開催の2017年度第6回理事会について、九州支部に関連する議事要旨の抜粋を用いて、キャッシュフロー、副会長、監事、代議員、2017年度分析化学論文賞受賞候補者の報告がなされた。

3月29日(木)開催の2018年度第1回理事会について、九州支部に関連する議事要旨の抜粋を用いて、永年会員、役員候補者、第79回分析化学討論会の報告がなされた。また、2021年度以降の討論会・年会については不確定であることが報告された。

また、6月14日に開催された第3回理事会で決定した本部各賞について、九州支部関連の受賞が紹介された。

### 2) 九州分析化学若手の会

第31回九州分析化学若手の会春の講演会(巴山常任幹事)

5月19日(土)に福岡大学において開催された第31回九州分析化学若手の会春の講演会について、世話人の巴山先生(福岡大学)から事業完了報告書と会計報告書(案)の説明がなされた。参加総数は84名であり、盛会にて終了したとの報告があった。

第36回九州分析化学若手の会夏季セミナー(梅木庶務幹事)

7月27日(金)～28日(土)に熊本県熊本市の植木温泉荒木観光ホテルにおいて開催予定の第36回九州分析化学若手の会夏季セミナーについて、世話人の北村先生(熊本大学)より提出された資料に基づいて、説明がなされた。参加の呼びかけがなされた(6月29日の締切)。

### 3) 第59回分析化学講習会(戸田実行委員長)

8月7日(火)～10日(金)に九州大学伊都キャンパス・九州大学馬出キャンパス・福岡大学理学部・福岡市産学連携センターにおいて開催予定の第59回分析化学講習会について、実行委員長の戸田先生(熊本大学)から説明がなされ、現在の申込数が27件であることが報告された。HPLCの受講生については分析士試験の案内をすることが確認された。

#### 4) 各誌編集委員会

Analytical Sciences (巴山編集委員)

3月29日(木)開催の本年度第1回新旧引継編集委員会について、提出された編集委員会の議事録に基づいて、編集委員の巴山先生(福岡大学)から説明がなされた。2017年最優秀注目論文については、Best Paper Award of Analytical Sciences(和名 Analytical Sciences 論文賞)として賞を贈ることが報告された。また、Analytical Sciences 論文の引用が要請された。

ぶんせき(井上編集委員)

3月19日(木)開催の本年度第1回編集委員会について、提出された編集委員会の議事録を用いて、編集委員の井上先生(大分大学)から説明がなされた。こんにちは(研究室訪問)、(ロータリー)談話室、(ロータリー)インフォメーション欄についての寄稿が要請された。

分析化学(梅木庶務幹事)

4月16日(金)開催の本年度第1回編集委員会について、編集委員の薮下先生(九州大学)より提出された編集委員会の議事録に基づいて、説明がなされた。学生や奨励賞受賞者の投稿の呼びかけについて意見があがった。

#### 5) 第55回化学関連支部合同九州大会(梅木庶務幹事)

6月30日(土)に北九州国際会議場において開催予定の第55回化学関連支部合同九州大会について、報告がなされた。当支部からは、依頼講演として吉留先生(鹿児島大学)、座長を戸田先生(熊本大学)にお願いしていることが報告された。また、九州分析化学ポスター発表件数は54件で、そのうちポスター賞審査対象は46件であることが報告された。ポスター賞の審査については、8名の先生方に依頼していることが報告され、了承された。

#### 6) 機器分析ワークショップ(川上常任幹事)

6月29日(金)に福岡大学において開催予定の機器分析ワークショップについて、説明がなされた。

#### 7) 第79回分析化学討論会 Web 臨時委員(高椋支部長)

本部から第79回分析化学討論会 Web 臨時委員の依頼があり、佐藤先生(九州工業大学)に依頼し、その旨回答したことが報告された。

#### 8) 第79回分析化学討論会(末田幹事)

来年度開催予定の第79回分析化学討論会について、実行委員長の竹中先生(九州工業大学)と代理の末田先生(九州工業大学)より提出された資料に基づき説明がなされた。協賛(共催)の周知やプログラム作成・編成について質問・回答がなされた。

#### 9) 支部執行部引継ぎ資料の廃棄(梅木庶務幹事)

支部執行部引継ぎ資料(段ボール箱5個)の廃棄について、これまでの経緯が報告された。1999年度以降の電子データは支部長の引き継ぎ資料とすることが報告された。ま

た、紙媒体資料として、50周年記念の記念誌と ICAS2001 開催の準備ファイルは、今後事務局で引き継ぐことが報告された。

10) その他  
特になし

## 2 審議事項

1) 支部役員の変更（梅木庶務幹事）

退職にともない 2 名の幹事を参与に変更することで承認された。また、2 名の参与の退任が承認された。

2) 九州分析化学学会賞及び奨励賞（井原選考委員長）

6 月 2 日（土）に佐賀大学において開催された選考委員会について、選考委員長の井原先生（熊本大学）から報告がなされた。8 名の選考委員により、奨励賞候補者 3 名に対しては 15 分の発表と 10 分の質疑応答、学会賞候補者 1 名に対しては書類により選考が行われたことが説明された。審議の結果、いずれの候補者も満場一致で受賞対象者となることが選考委員会において決定されたことが報告された。また、常任幹事会においてもいずれの候補者も受賞対象者となることで承認された。

3) 支部幹事会・講演会・見学会（松田副支部長）

今年度幹事会を 11 月 16 日（金）にサンメッセ鳥栖において行うことが提案され、承認された。また、見学会の会場である産業技術総合研究所九州センターについて説明がなされた。

4) その他

役員名簿（梅木庶務幹事）

6 月 16 日現在の役員名簿が配布され、確認がなされた。

以上